

決算特別委員会(10/)

公明党

学校施設の整備状況

問 小・中学校の特別教室の空調設置状況は、どれくらい進んでいるか。

答 音楽教室・コンピュータ教室・図書室を対象として整備を進めており、耐震化とあわせて整備する予定の2校を除き、全て完了している。

問 決算書類のデータによる提供

答 決算書類は汎用ソフトで利用できる電子データで配布してほしい。

問 電子データの形で、既存の決算書類の提供は困難であるが、事業ごとの予算・決算額などを整理したものであれば提供可能である。

地域活性化ビジョンの作成支援

問 似島地域活性化ビジョンの作成支援について、どう進めていくのか。

答 専門家に委託し、来年度のビジョン作成に向けて、方向性の整理及び将来像・課題に対する住民の意識の共有を図る。

災害備蓄食料の見直し

問 災害時の有用性の高い液体ミルクを備蓄食料に加えてはどうか。

答 災害時の液体ミルクの需要や有用性等を確認するため試行的に購入を考えており、今後、関係部署と協議し検討する。

市総合防災センターの活用

問 見学に来られた方々に対し、防災知識が高まる展示品等の工夫が必要ではないか。

答 展示を創意工夫するなど、見学に来られた方々が、共助や命の大切さを学べるよう取り組む。



総括質疑

青少年野外活動センターの活用

問 施設の老朽化が進む中、今後の整備についてどう考えているのか。

答 公共施設等総合管理計画で示された方向性を踏まえて、施設整備を含む今後の在り方を検討する。

最終処分場の状況

問 玖谷埋立地で埋めて、恵下埋立地で埋めないものはどう処分するのか。

答 不燃ごみのうち、プラスチックごみは主に安佐南工場で、産業廃棄物の廃プラスチック類は民間処理施設で処分する。

問 道路照明灯・防犯灯のLED化

答 LED化で電気代のコストはどのくらい削減できるのか。

答 20Wの防犯灯をLED化したと仮定した場合、電気代は年間約1億2千万円から約6千7百万円に削減が見込まれる。

市民連合

本川小学校平和資料館の活用

問 多くの児童生徒が見学するべきだが、当該資料館の開館時間は。

答 今年度から、12月28日から1月4日を除き、午前9時から午後5時まで開館している。

資源ごみ持ち去り禁止の条例化

問 資源ごみ持ち去り禁止の条例化を検討すべきだが、どうか。

答 持ち去りを不可とするため、さまざまな角度から検討を進める中で、条例制定についても手法の一つとして検討する。

ひとり親学習支援の拡大

問 子どもが参加したくなるような工夫を含め、事業拡大が必要だ。

答 利用実績や課題を踏まえ、募集定員や実施箇所数の増加、参加を促す仕組みなど、支援内容の充実策を検討する。



分科会(1)

用語解説

本文中に赤表記した用語を解説しています

●ALT

小・中・高校などの英語の授業で、日本人教師を補助する外国語指導助手。

●浅野氏関連事業

浅野氏広島城入城400年記念事業。2019年は浅野長晟が広島藩の藩主として広島城に入城して400年目にあたり、江戸時代の広島文化に触れることのできるさまざまなイベントが開催されている。

●HIROSHIMA Free Wi-Fi

市が近隣市町等と連携して運用する、無料公衆無線LANサービス(Wi-Fi対応のパソコンやスマートフォンにより無料で利用できるインターネット接続サービス)で、外国人旅行者の利便性と満足度を高め、「おもてなしの観光」を推進することを目的としている。

●国民健康保険事業の県単位化

国民健康保険法が改正され、平成30年度から都道府県が財政運営の責任主体として、市町村とともに国民健康保険を運営している。

●平和首長会議

昭和57年、当時の荒木武広島市長の呼びかけにより設立された国際機構。世界の地方自治体で構成されており、世界163カ国・地域7,833都市の賛同を得ている(2019年10月現在)。

●ひろしま保育・介護人材支援事業

国の保育・介護人材の処遇改善等の対策を補完・補強する事業として、同事業に加入する民間の保育・介護事業者の職員に対し、買物補助券等を発行し、協力企業各店舗において買物支援サービスを提供している。本市では「ひろしま保育・介護人材サポート事業」という。

●似島地域活性化ビジョン

似島の将来像の作成に向け、各種調査や住民の会合等を行い、住民や関係者と将来の方向性を検討する取り組み。

●災害備蓄食料

災害時に避難された方々が必要となる食料で、小学校等の生活避難場所や、広島市民球場(マツダスタジアム)、市総合防災センターなどの防災備蓄倉庫で、乾パン、クラッカー、アルファ化米を備蓄している。粉ミルクについては、市立保育園で備蓄している。

●コミュニティバス

地方自治体が、交通空白地域・不便地域の解消等を目的として運行を確保するバス。

●避難行動要支援者

要介護度の高い高齢者や身体障害者の方など、災害時などに自ら避難することが困難な方で、円滑・迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する方。

地域乗り合いタクシー

問 補助金の増額と、コミュニティバス導入に向けた制度改善を。

答 補助金増額で乗り合いタクシー導入の可能性がどれほど高まるか精査し対応したい。また、公共交通ネットワークを形成する上で、効果的な対応を幅広く検討したい。



電線午線の整備計画

問 完成時期など今後の見通しは。

答 引き続き、用地取得や道路整備を進め、令和一桁代後半の完成を目指し、取り組んでいく。

日本共産党

災害弱者の避難の支援

問 災害弱者の個別支援計画の作成が進むように対策をとるべきでは。

答 避難行動要支援者のうち土砂災害特別警戒区域居住で家族等の支援が受けられない方へ個別訪問を実施し、計画の作成を促進する。

水道民営化は絶対にしないこと

問 世界中で失敗した水道の民営化は絶対にしてはならないがどうか。

答 事業全般を包括的に民間企業に委ねるコンセッション方式の導入は現在のところ考えていない。



マンモス特別支援学校の解消

問 児童・生徒が増加する小・中学部の分離増設が必要だがどうか。

答 現在、児童生徒数推計の精査を行っており、その結果を踏まえ、必要に応じて対応を検討していきたい。

障害児の送迎バスを新しく!

問 故障を繰り返す療育センターの園バスは新しくすべきではないのか。

答 通園バスの不具合は通園者への影響が大きいことから、事態を解消できるように適切に対応する。

広島駅南北自由通路にバスを

問 南北自由通路に疲れたら休憩できるバスを設置すべきだがどうか。

答 供用後の状況を踏まえると現時点では難しいが、今後、駅南口再整備を見据え、詳細に検証し、設置可能か研究していく。

